

新型コロナ感染 急拡大 どう抑えこむ?

感染拡大が止まりません。ところが政府はなんの対策もとらず、自治体まかせ。国民には“旅行や帰省は自分でよく気をつけて”というだけです。



感染震源地での集中検査を政府に申し入れる志位和夫委員長（中央）と田村智子政策委員長（右）7月28日、内閣府

エビセンター
「感染震源地」に住む人、働く人すべてを対象に

PCR検査の 抜本的強化を

感染力をもちながら無症状の人たちが繁華街などに集まり、知らず知らずに感染を広げ、「感染震源地」となって、さらに県をこえて拡大—いまの感染急拡大の仕組みです。震源地で働く人、住む人すべてを対象にしたPCR検査を実施し、感染者を見つけ出すことが急務です。

目的は「無症状でも感染力もった人」の発見

休業要請は補償とセットで 要請をする以上、損失を公的に補償するのは当然です。

国会ひらき、すぐ対策の検討を

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

政党名を衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

安倍首相 辞任へ

臨時国会 速やかに 十分な審議を

志位委員長が会見



辞任表明会見をする安倍首相は8月28日放映のNHKニュースより



記者会見する志位和夫委員長=8月28日、国会内

安倍首相は8月28日、持病が再発し職務継続が困難になったとして辞任を表明。

日本共産党

日本共産党の志位和夫委員長は同日、記者会見しコメントしました。

一、病気が理由での辞任ということですから、これはやむを得ないと考えます。じっくりと治療され、健康を回復されることを願っています。

一、国政は、コロナ対応をはじめ、一刻の空白あるいは遅滞も許されないことはいうまでもありません。ですから、速やかに臨時国会を開催し、後継首相を指名し、新首相のもとで、衆参

新しい政治に転換を

の代表質問、予算委員会をしっかりと行う、そして国政の基本問題についての十分な審議を行うことを強く求めたい。

一、わが党としては、7年8カ月の安倍政権に対して、あらゆる分野で正面から対決してたたかってきました。今後も市民と野党の共闘の力で、自民党政治の抜本的な転換を求めてたたかっていきたいと決意しています。

近畿民報

2020年9月 No.1 (第427号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。

安倍政権 7年8カ月 行き詰まり深刻

安倍第2次政権の7年8カ月、政治の行き詰まりは深刻です。

コロナ 混迷と無策

安倍政権の「新型コロナ」対策は迷走続き。学校一律休校は全国に混乱を広げ、「アベノマスク」配布では不信を招きました。休業要請を出しながら「自粛と補償は一体で」という要求には背を向け、7月からの感染急拡大に対しては8月になってやっと対



「桜を見る会」で参加者を前にあいさつする安倍首相。2017年4月15日、首相官邸公式ウェブサイトで

応策を出す遅さ。それどころが「GoToキャンペーン」を前倒し実施。この下で沖縄での感染拡大が重大化しています。

改憲に固執、増税強行

安倍政権の7年8カ月は暴政の連続でした。

安保法制 歴代政府が「憲法上できない」としてきた集団的自衛権の行使を一内閣の「閣議決定」で可能にし、安保法制を強行。改憲に異常な執念を燃やしました。



沖縄・辺野古米軍基地 沖縄知事選での翁長氏、玉城氏の勝利、新基地建設の埋め立ての賛否を問う県民投票で72%が「反対」など県民の圧倒的民意を無視し工事を強行しました。

消費税増税2回も 暮らし悪化、景気破壊を省みず2回の消費税増税。13兆円もの負担を押し付け。

私物化疑惑 答えず

国政私物化疑惑が噴出。「森友」「加計」「桜を見る会」問題では、公文書の隠ぺい・廃棄を行い、「首相のウソに合わせて、まわりの官僚がウソを言う」民主主義破壊が横行。さらにその責任を追及されないため、検察庁幹部の人事に介入する検察庁法改悪まで狙いました。



公選法違反の前法相・河井克行衆院議員、妻の案里参院議員、カジノ担当副大臣だった秋元司衆院議員の逮捕・起訴、菅原一秀経産省の辞任について、安倍首相は一切の説明責任を果たしていません。

安倍第2次政権の主なできごと

- 2012年 12月
- 13年7月
- 12月
- 14年4月
- 7月
- 12月
- 15年5月
- 8月
- 9月
- 16年7月
- 12月
- 17年2月
- 4月
- 5月
- 6月
- 10月
- 18年6月
- 7月
- 8月
- 19年7月
- 10月
- 11月
- 20年1月
- 6月

第2次安倍政権発足

【参院選】

「特定秘密保護法」成立

消費税8%に引き上げ

後期高齢者医療保険料引き上げ

集団的自衛権の行使を容認する閣議決定

【総選挙】第3次安倍政権発足

「医療保険改悪法」成立

鹿児島県・川内原発1号機を再稼働

「安保法制」=戦争法成立



国会を取り囲み戦争法廃案を求める人々。2015年8月

【参院選】

TPP承認・関連法を強行

「戦闘」を明記した陸上自衛隊の南スーダンPKOの「日報」隠ぺい

「森友学園」政治問題化

「加計学園」政治問題化

沖縄県名護市辺野古の新基地建設へ工事着工

安倍首相が憲法9条に自衛隊明記の改憲を表明

「改悪介護保険法」成立

「共謀罪」法成立

【総選挙】11月、第4次安倍政権発足

働き方改革一括法の強行。労働時間も規制をなくし、残業代ゼロ。過労死を促進

刑法が禁じる賭博を容認するカジノ実施法成立

70~74歳の医療保険の自己負担を2割に

【参院選】

消費税10%に引き上げ

「桜を見る会」安倍首相らが自らの支援者を招待。公選法違反の疑い

黒川弘務東京高検検事長(当時)の勤務延長を閣議決定

大型買収による公選法違反で河井克行前法相と妻の案里参院議員を逮捕



©カクサン部!